

③ 自然教育園のアサギマダラの撮影記録

渡 邊 昭 廣*

Akiro Watanabe*

はじめに

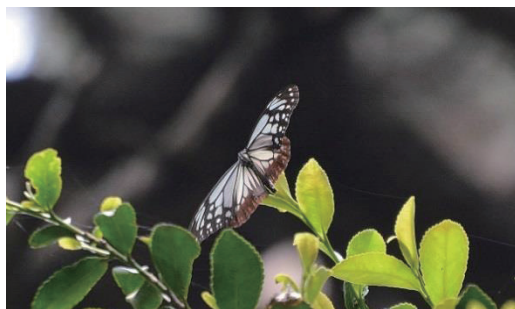
アサギマダラは春には北方へ秋には南方へ長距離移動する蝶として知られています。

自然教育園でも春4月～5月, 秋9月～10月頃数日アサギマダラを見ることが出来ます。

今年(2015年)は自然教育園でアサギマダラの羽化を見ることができましたので, その観察記録をまとめてみました。

アサギマダラの成虫

今年見られたアサギマダラ



2015年5月16日撮影



2015年10月1日撮影



2015年10月3日撮影



2015年10月10日撮影

*東京都品川区, Shinagawa-ku, Tokyo

アサギマダラの食草キジョラン

キジョランはガガイモ科キジョラン属に属するつる性の多年草で、アサギマダラの幼虫はキジョランを食草として成長します。

自然教育園にはキジョランが武蔵野植物園と森の小道への雑木林の2か所で見られます。

武蔵野植物園のキジョランでは自然教育園で初めて実が見られました。



自然教育園のキジョラン



キジョランの実 (12 / 14 撮影)



キジョランにはアサギマダラの幼虫が食べた円状の穴が見られます。

アサギマダラの幼虫とサナギ

アサギマダラは幼虫で越冬し春サナギとなります。



2015年1月29日撮影



2015年4月1日撮影



2015年4月27日10時撮影
羽の模様が透けて見える。



2015年4月27日15時撮影
羽の黒い模様が鮮明になる。



アサギマダラの羽化

2015年4月28日10時に武蔵野植物園のキジョランにオスとメスの2羽が羽化し、羽を乾かしているところが見られました。



メス



オス（黒班あり）

謝 辞

この撮影記録をまとめるにあたり、ご指導いただいた矢野亮名誉研究員にお礼を申し上げます。

